

「平成28年熊本地震」で被災された皆様へ

熊本県を中心として大分・福岡・佐賀・長崎・宮崎と広域に亘りたび重なる激しい地震により、亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。

日を追うごとに明らかになる被害の数々、そしてこれまでに経験したことのない大きな地震に、絶え間のない回数之余震に、こころ穏やかでない時間と眠れない夜を過ごされているのでは、またたいへん不便な毎日を過ごしていらっしゃるのではと、心を痛めております。

大学では新年度が始まったばかりで、まだ落ち着かないさなかの出来事でした。

また、病院・介護福祉施設・在宅療養者の看護・介護に関わっておられる会員の方々も多数おられますが、利用者、学生、ご家族、教職員の方々の安否確認・被災状況への対応は、迅速に進められさぞかし大変だったことかと、お察し申し上げます。

今は現地を訪問することもままならない状況ですが、日本看護福祉学会の会員は、被災された方への現地で支援活動をされている皆様に心を寄せ、TV・ラジオ等からの情報を頼りに被害が最小限にとどまり、ご無事で過ごされますことを心から願っております。

本学会は臨時に役員会において災害支援対策に関する被災地の会員状況把握や可能な支援内容の検討を始めることといたしました。

被災された会員の皆様一人ひとりの手元に届きますように義援金を会員個人の善意と学会の折に募金活動を通して支援していきたいと考えております。

平成28年4月20日

日本看護福祉学会

理事長 岡崎美智子